

リブ・ヤング・オータム in 長崎 14単組66人が参加で盛り上がる



9月22日(土)から24日(月)にかけて長崎県伊王島にて開催されたリブ・ヤング・オータムは14単組66人が参加し、大いに盛り上がりました。

初日の22日(土)は、上野行良先生によるストレスについての講演が行われました。常日頃感じているストレスの事について、分かりやすく解説して下さい、ストレスを減らすには睡眠が一番必要である事を学びました。

写真(上)平和公園での集合写真(下)蛇踊りの様子

夜の夕食交流会では、班に分かれての交流が始まりました。交流会の途中には、現地実行委員会が企画した、蛇踊りが披露され会場は大いに盛り上がりました。夕食交流会後も班別での交流を続け、「利きビール」などの企画もあり夜遅くまで盛り上がりました。



2日目の23日(日)は長崎市内に向かい、午前中は原爆資料館を見学しました。資料館内ではガイドの方より原爆投下直後の被害状況や長崎に投下された経緯などを丁寧に説明していただき、参加者は真剣な様子で話に耳を傾けていました。昼食後は班毎にチェックポイントを回りながら、記念撮影をしたり、食べ歩きやお土産の購入など、船の時間まで長崎を存分に堪能しました。夕食はBBQで、夕食後は実行委員会が企画した人間知恵の輪や長崎弁かるた、ご当地スナック当てに長崎検定などのゲームで楽しみました。

そして迎えた最終日。閉会式では班別表彰に続き実行委員の挨拶などがあり最後は皆で記念撮影をして、リブは閉幕しました。今回のリブでは、普段接点のない他単組の青年と交流が出来て、班以外の参加者とも積極的に交流が出来ました。

次は12月に青年代表者会議があります。全国の青年の皆様是非参加を。